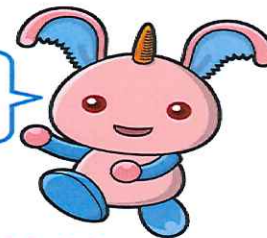


秋、気温が下がったのに食中毒！なぜ・・・？

暮らしの瓦版

10月号



腸管出血性大腸菌O-157

O-157の原因と対策

先日埼玉県内でも、死者が出てしまいました。感染力が非常に強く、乳幼児と高齢者は重症化しやすく、合併症や時に死亡にもつながる怖い感染症です。11月以降にはノロウイルスも発生します。感染症はこれからの季節が本番なのです！

気温や湿度が高い夏に、食中毒は多くなると思われがちです。しかし、意外にも、食中毒が最も多く発生しているのは9～10月にかけての時期なのです。夏バテが抜けずに免疫力の低下がその理由のひとつに挙げられます。近年、酷暑や夏らしくない夏だったりしている影響などで、秋に入っても夏バテを引きずり、体力が低下している人が多いです。さらに秋に入ると気温は低下し、その温度差に体が適応できず体調を崩し弱り、これが秋に食中毒が発生する原因と考えられます。

O-157病原性大腸菌から身を守ろう！

汚染された食物を摂取して感染の場合と、便中に含まれるO-157に汚染された手衣類などからの二次感染があります。感染を最小限にする事が一番大切です。

※手洗いを徹底しましょう

調理する前、食事をする前、帰宅後、排便後などは石鹼と流水でこまめに洗う。きれいなタオルで手や体は拭きましょう。タオルは使い回しをしない！

※食べ物や食器は？

O-157は75℃以上で1分加熱する事で死滅します。加熱食品は内部まで十分に火を通す。まな板、ふきん、包丁、食器などは十分に洗った後よく乾燥させて下さい。消毒は熱湯を用いたり、塩素系漂白剤を300～500倍に薄めて10分以上つける。

※便をしたら？

患者さんの使用後のトイレを掃除する場合は、ゴム手袋を使用しましょう。その後薬用石鹼や逆性石鹼・70%アルコールなどを使い十分な手洗いを行って下さい。

※衣類の洗濯は？

患者さんの衣類は、その他の洗濯物と分けて洗いましょう。熱いお湯や家庭用の漂白剤で消毒効果が得られます。その後は、乾燥機や天日で乾燥させましょう。

※お風呂は？

浴槽につからず、座ったりせず、シャワーで洗い流して下さい。使用後のお湯は捨てましょう！浴槽は100倍に薄めた逆性石鹼液で拭くか、熱いお湯を流しましょう。

O-157の症状は下痢と腹痛、出血を伴う下痢がポイントです！早めに病院へ！

北本建設からのお知らせ

建物の事なら北本建設にお任せ下さい！

建物の改修や建設でお悩みの方がいらっしゃいましたら

倉庫・工場・店舗・事務所等の新築工事はもちろんの事、改築や増築、外壁から屋根、土木、工場設備改修と各種改修工事もおまかせ下さい。

ご自宅の改修や新築でお悩みの方がいらっしゃいましたら

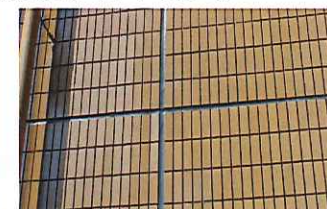
耐震構造、鉄筋コンクリート構造、軽量鉄骨構造、改築や増築、屋根や外壁のメンテナンス、各種リフォーム工事もおまかせ下さい。



屋根葺き替え



雨樋



外壁コーティング

建物は、定期的な屋根や外壁のメンテナンスをする事により50年、100年と長持ちさせる事ができます。

農事暦 10月

農＝陸稲、早生稲の収穫。秋蕎麦、大豆、小豆、落花生等の収穫
温室の整備。びわ及び柑橘類の手入れ。果樹園の除草。

趣＝宿根草花の移植やチューリップ等の球根の植え込み
球根類の調整。牡丹の鉢上げ。

花＝万年青、時鳥草、南天、山茶花、弁慶草。

釣＝鯉、モロコ、ワカサギ。海では、アイナメ、メジナ、メイチダイ。

一粒万倍日 7日 10日 13日 22日 25日

(いちりゅうまんばいび) 一粒の種が万倍にふえる吉日です。
そのため諸事成功を願って事始めに用いられます。

〒364-0003 北本市古市場三丁目131番地

北本建設株式会社 ☎048-591-1234

※耳寄り情報を求めています。

喜んでお伺い致します。

担当者 薩美・太田まで

POINT

O-157の感染を防ぐには、食中毒予防の3原則である「菌を付けない・増やさない・殺菌」を徹底する。
O-157の潜伏期間は、平均5日で通常は4日から8日くらいが潜伏期間です、忘れた頃に発症します。
O-157の症状が無くなった後も1～2週間は腸の中に残り便の中に潜んでいるので注意が必要です！